

決済動向

— 平成 10 年 7 月 —

平成 10 年 9 月 10 日

信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

7 月の日銀当座預金決済（1 営業日平均）は、件数ベースでは 2.1 万件（前年比 +1.9%）、金額ベースでは 174.1 兆円（前年比 +8.0%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は 159.8 兆円（前年比 +7.2%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は 7.4 兆円（前年比 +0.0%）となった。

7 月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1 営業日平均）は、件数ベースで 4.6 千件（前年比 -5.6%）、金額ベースで 16.5 兆円（前年比 +23.5%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（1 営業日平均）は、件数ベースで 3.0 千件（前年比 -1.6%）、金額ベースで 18.0 兆円（前年比 +21.3%）となった。

7 月の国庫金取扱高（受払合計、1 営業日平均）は、件数ベースで 55.4 万件（前年比 -1.1%）、金額ベースで 5.6 兆円（前年比 +16.3%）となった。

7 月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高 8.1 兆円（前年比 -5.2%）、支払高 7.6 兆円（前年比 +0.4%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、7 月の手形交換高（東京手形交換所、1 営業日平均）は、枚数ベースでは 39.1 万枚（前年比 -10.2%）、金額ベースでは 3.6 兆円（前

年比 -18.7%）となった。

7 月の全銀システム取扱高（1 営業日平均）は、件数ベースでは 428.1 万件（前年比 +3.6%）、金額ベースでは 8.5 兆円（前年比 +0.2%）となった。

7 月の外為円決済交換高（1 営業日平均）は、件数ベースでは 4.5 万件（前年比 +13.4%）、金額ベースでは 45.0 兆円（前年比 +16.2%）となった。

3. その他

7 月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円 3 ヶ月金利先物、1 営業日平均）は 7.8 万契約（前年比 -17.1%）、月末の建玉数量は 182.8 万契約（前年比 +1.7%）となった。

6 月、7 月の S W I F T 総送信件数（本邦分、月中合計）は、それぞれ、294.5 万件（前年比 +13.6%）、274.2 万件（前年比 +7.8%）となった。